

文部科学大臣賞

数を形に表す

熊本県 熊本大学教育学部附属小学校 6年 丁 梁

講 評

数を形に表そうとした興味深い研究です。分数を小数になおしたときの数字の並びを、方眼紙上で折れ線図形に表すことから始めています。循環小数からは、方眼紙上で繰り返される模様が描けます。また、別の数字の並びについても考えたり、三角方眼紙を使ってみたりもしています。実際に模様を描くことを通して、その不思議さや面白さを感じています。数を形に表すことを鑑賞し、ここに自分の強い興味や関心を持ったことがうかがえる作品です。

中央審査委員会